

第49回 東京港レガッタ (ディンギークラス)

- 日程 2024年5月19日(日)
- 場所 東京都若洲海浜公園ヨット訓練所(江東区若洲3-1-1)
- 競技種目 ダブルハンドクラス・シングルハンドクラス・OP級 Aクラス(中・上級者)・Bクラス(初心者)・ハンザクラス
- 共同主催 一般社団法人東京都セーリング連盟 特定非営利活動法人マリプレイス東京
一般社団法人パラセーリング東京
- 協力 夢の島ヨットクラブ 江東ジュニアヨットクラブ 中央区ヨット連盟 江東区立小中学校セーリング部
- 協賛 東京みなと祭協議会

レース公示 Notice of Race

Vol.2

- 1 規則
 - 1.1 セーリング競技規則2021~2024(RRS)に定義された規則を適用する。
 - 1.2 付則Pを適用する
- 2 参加資格

OP級Bクラス、ハンザクラス以外は2024年度日本セーリング連盟の会員であること。
なお当日に手続きを行い、支払い手続き完了の者も参加を認める。
- 3 競技種目
 - ① ダブルハンドクラス ② シングルハンドクラス ③ OP級Aクラス ④ OP級Bクラス
 - ⑤ ハンザ303クラス

ハンザクラス以外、原則として自艇参加とする。
ハンザクラスは全艇チャーター(無償)とするが、8艇までの先着順とする。
OP級Bクラス、ハンザクラスはエントリーが4艇に満たない場合は実施しない。
- 4 参加申込
 - 4.1 Googleフォームにて受け付ける。
 - 4.2 <https://forms.gle/fmTkmonRr7AyrNWQ6>
 - 4.3 申込み期限5月10日(金)までとする。
 - 4.4 大会当日までレイトエントリーを認めるが、参加賞は支給されない場合がある。
なお、ハンザクラスはレイトエントリーを行わない
 - 4.5 【問合せ先】
東京都セーリング連盟 普及委員会 近藤 哲弘
eメール:kon-tiki@tsaf.com メールのみ
- 5 参加料
 - 5.1 参加料

種目	参加料(JSAF会員)	参加料(JSAF非会員)
ダブルハンドクラス	4,000円	4,500円
シングルハンドクラス	3,000円	3,500円
OP(AB)クラス	2,000円	2,500円
ハンザ303クラス	2,000円	2,500円
 - 5.2 参加料は当日会場受付にて支払う。
 - 5.3 強風・無風、事件、事故などにより、レース中止・延期による返金を行わない。



5.4 外来艇持ち込み料（1,000 円/日）、サポートボート持ち込み料（1,500 円/日）、駐車場代（1000 円/日）当日受付時にお支払いください。

6 レース日程

7:30 開門

8:00 受付開始

9:00 開会式・選手ブリーフィング

9:55 第1レース予告信号予定時刻

第1レース終了後引き続き第2レース以降を行う。

16:00 閉会式（表彰式）

7 レース数

本レガッタは、合計3レースを予定し各クラス1レースの実施をもって成立する。

8 得点方式

8.1 本大会は①ダブルハンドクラス、②シングルハンドクラスはヤードスティックナンバーを採用する。

9 帆走指示書

帆走指示書はレース前日までにNPO法人マリンプレイス東京ホームページで入手できる。

<https://www.marine-place-tokyo.org/>

10 レースエリア及びコース

葛西沖ヨット訓練水域を使用し、トライアングルコース又はソーセージコースにて実施する

11 支援艇

11.1 支援艇はレスキューボートとみなされ、以下の条件を満たす場合のみ使用を許可する。

11.2 常時は支援艇として航行範囲の制限を守り、レース委員会からレスキューボートとしての要請があれば、いつでもこれに応じること。

11.3 支援艇は、ヨットモータボート保険（対人対物賠償責任保険及び搭乗者傷害保険）に加入している事。

11.4 支援艇は定員の半分以下の乗艇としなければならない。また出艇申告時に艇長の携帯番号を申告書に記入のこと。

12 無線通信

12.1 緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。

12.2 またこの制限は、携帯電話にも適用される。

13 賞

各クラス 1 位：トロフィーと賞状・副賞 2 位・3 位：賞状・副賞

14 リスクステートメント

RRS 3 には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングに内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリングスポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

15 その他

15.1 海上での昼食を予定しているので、各自で用意すること。

以上